

※取り付け前に、本製品の通電確認を行なってください。取付方法の4・5を参照し、シガーライターソケットにカープラグ部を差し込んでください。ソケット用・USB用通電モニターランプが点灯します。通電確認後、エンジンを切り、取り付けを開始してください。

車両への取付・取りはずし方法

取付方法 ※必ず安全な場所に停車して行ってください。

1 本製品をフロントコンソールトレイに当てがい、取付場所を確認してください。

注意 コードをコード逃がし(図3)から逃がし、取り回しを考慮しながら取付場所を確認してください。

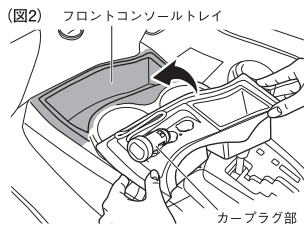
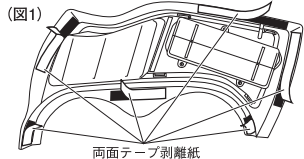
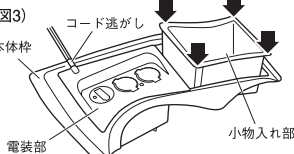
2 取付面の汚れ・ゴミ・油・保護剤等を市販のクリーナー等できれいに拭き取ります。

3 本製品裏側にある両面テープ剥離紙(6箇所)をはがし(図1)、一度でしっかりと貼り付けます(図2)。コードはコード逃がしから出すようにし、カープラグ部とコードをフロントコンソールトレイと本体の間に挟まないよう注意してください。(図3)

注意 コードを引っばらず、コードが挟まったり断線したりしないよう取り付けてください。取付面の汚れ・ゴミ・油・保護剤等をきれいに拭き取ってから貼り付けてください。汚れた面に貼り付けると脱落の原因となります。

両面テープの粘着面に手を触れたり、ホコリ等を付けたらしないよう注意してください。粘着力が弱くなり、脱落の原因となります。
両面テープの貼り直しはおやめください。脱落の原因となります。
両面テープと取付面の間にすき間があると脱落の原因となります。
両面テープの粘着力は貼り付け後、約24時間で安定します。それまでは強い力を加えたり、本製品を使用することはおやめください。脱落の原因となります。
本製品を取りはずす際は、内装を損なわないよう十分注意してゆっくりと取りはずしてください。粘着剤が残ってしまった場合は、市販の粘着剤を除去してください。

取付部分が多量に汚れたり、取付跡が残ったりする場合があります。
本製品の小物入れ部は清掃できるような、本体枠からはみ出さずにはずすようになっています。取り付けの際にはすれてしまった場合は、小物入れ部(図3)の四隅をはめ込んでください。



4 車のエンジンを切った状態(ACCもOFF)で、シガーライターソケット内をよく清掃してください。

注意 車のシガーライターソケット内が汚れていると、通電不良の原因となり、発熱・発火等のおそれがありますので、よく清掃してからカープラグ部を差し込んでください。

5 カープラグ部を奥までしっかりと差し込み(図4)、車のエンジンをかけてください。確実に差し込まれていないと接触不良やカープラグ部が溶解するおそれがあります。



カープラグ部の取りはずし方法

カープラグ部は落下防止のため、固めの設計になっています。カープラグ部をシガーライターソケットから抜く際は、コードを持たずにカープラグ部を持って、指でシガーライターソケットを押さえながら徐々に抜いてください。(図5)

ソケット部について

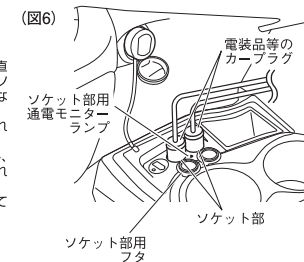
ソケット部の使用方法

ソケット部用フタをあけ、電装品等のカープラグを差し込んで使用してください。

注意 ソケット部に電装品を接続している時に本製品のソケット部用通電モニターランプが消えた場合は、直ちにソケット部から電装品等のカープラグを抜いてください。電装品等のカープラグを抜いた後にソケット部用通電モニターランプが再度点灯した時は、本製品カープラグ部のヒューズ切れや故障ではなく電装品中のヒューズ切れや故障等が発生している場合があります。

電装品等のカープラグを差し込む前に、ソケット部内側をよく清掃してください。発熱・発火等のおそれがあり、大変危険です。
急発進・急加速・急ブレーキ・急ハンドル・カーブ・悪路走行等により、カープラグとソケット部がゆるみ、確実な通電が確保できなくなる場合があります。使用前にカープラグがソケット部の奥まで差し込まれているか確認してください。(図6)

ソケット部用フタを無理に引っばったり、鋭利な物で突いたりすると破損の原因となりますので注意してください。
ソケット部を使用しない時は、ホコリやゴミの入り込みを防ぐため、ソケット部用フタを閉めてください。



電装品等の取りはずし方法

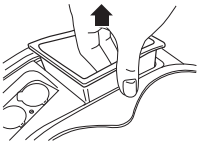
ソケット部を押さえながら電装品等のカープラグをしっかり持ち、徐々に抜いてください。

注意 ソケット部を押さえずに電装品等のカープラグのみを抜くと、本製品のはがれ・電装部破損の原因となります。

小物入れ部について

本体小物入れ部は軟質素材となっています(図3)。小物入れ部ははずし、清掃することができます。

注意 収納物を本製品に長時間放置しないでください。
貴重品・重荷物・突起物のある物・液体等は収納しないでください。
小物入れ部を無理に引っばったり、鋭利な物で突いたりすると破損の原因となります。
清掃の際は、水を含ませ固く絞った布で拭いてください。ベンジン・シンナー・アルコール・塩素系の溶剤類の使用はおやめください。製品を傷めるおそれがあります。



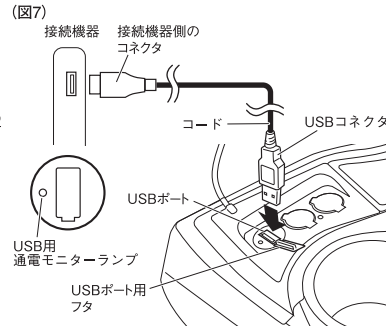
USB充電について

接続機器の使用方法

1 安全に使用していただくために、接続機器の電源を必ずOFFにします。接続機器側のコネクタを接続してから、本製品のUSBポートにUSBコネクタを接続してください。(図7)

※USBコネクタには差し込み向きがあります。無理な力を入れず、コネクタの向きを合わせて差し込んでください。

注意 ・USBポートに接続機器を接続している時に本製品のUSB用通電モニターランプが消えた場合は、直ちにUSBコネクタを抜いてください。USBコネクタを抜いた後にUSB用通電モニターランプが再度点灯した時は、USBポートのヒューズ切れや故障ではなく接続機器のショートや故障等が発生している場合があります。
・USBコネクタは奥までしっかりと差し込んでください。無理に差し込んだり、引き抜いたり、傾ける等の差し込み不良があると故障の原因となります。
・接続機器を接続したままエンジンをかけたり、切ったりしないでください。
・USBポート用フタを無理に引っばったり、鋭利な物で突いたりすると破損の原因となりますので注意してください。
・USBポートを使用しない時は、ホコリやゴミの入り込みを防ぐため、USBポート用フタを閉めてください。



接続機器の取りはずし方法

1 安全に使用していただくために、接続機器の電源を必ずOFFにします。本製品のUSBポートからUSBコネクタを抜いた後に、接続機器側のコネクタを抜いてください。

※接続機器によっては、充電中に電源をOFFにできない機種があります。

注意 ・USBコネクタを抜く際は、コード(図7)を持たずにUSBコネクタを持ち、本製品を押さえながらUSBコネクタをまっすぐ引き抜いてください。本製品を押さえずにUSBコネクタのみを引き抜くと、本製品のはがれ・電装部破損の原因となります。

USBで給電・充電する際の注意

一部の機種では電池残量がゼロの状態では充電ができない場合があります。純正の充電器で5~10分程度充電してから使用してください。
充電時間および充電後の使用時間は、機種・電池パックの種類・状態・使用環境によって異なります。
充電中に接続機器を使用すると充電時間が長くなります。
機種によっては充電しても接続機器側の充電レベルが表示されない・変化しない・満充電にならない場合があります。
本製品の連続使用は2時間までとさせていただきます。充電される接続機器のバッテリー寿命の低下につながるおそれがあります。また、USBコードの抜き忘れによる接続機器の破損等の原因となります。
接続機器の充電完了表示に閉じては、接続機器に付属されている取扱説明書を確認してください。
接続機器の電池パックが古くなっていたり、故障している場合は充電できません。新しい電池パックへの交換をおすすめします。
・30分以下の短時間の充電では電池表示レベルが上らない場合があります。
・本製品・接続機器・電池パックが高熱になった場合や発煙・ショートがあった場合は直ちに使用をおやめください。

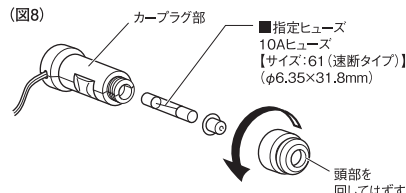
警告 ご使用前に必ずお読みください。

運転操作やエアバッグ等の作動に支障のないよう使用してください。
カープラグ部をシガーライターソケットに差し込んだまま回転させないでください。シガーライターソケットやカープラグ部本体が破損する場合があります。
接続機器や電装品等の脱着・およびシガーライターソケット・ソケット部内側の清掃の際は、必ず本製品に通電していない状態で行ってください。
本製品のUSBポートやソケット部には、接続機器や電装品等のカープラグ以外の物(指・金属片等)を差し込まないでください。ショートや感電のおそれがあり大変危険です。
誤った使い方・取り付け・分解・改造・加工・コードの切断は絶対におやめください。破損・故障・感電・ショートの原因となります。そのような場合による本製品・収納物・電装品・接続機器等の破損・故障・損害については一切の責任を負いかねます。
異臭・発熱・発煙・火災等の症状がみられた場合は、直ちに本製品を取りはずし、使用をおやめください。
確実な通電を確保するために、必ずカープラグ部を車のシガーライターソケットに奥まで差し込んでください。使用する電装品等のカープラグもソケット部の奥まで確実に差し込んでください。また、乗車の度に奥まで差し込まれているか確認をしてください。確実に差し込まれていない場合は、発熱や火災等のおそれがあり、大変危険です。
コードに負荷をかける・根元を回す・引っばる・束ねる・重いものをのせる・強く押す・ドアやシートレールに挟む等の行為をしないでください。発熱・断線の原因となります。
走行中・運転中は本製品の操作および接続機器の脱着・操作はしないでください。事故の原因となります。
通電モニターランプの光を直視したり、運転者や車外に光を向けたりしないでください。事故の原因となります。
直射日光が当たる場所や車内温度が0℃以下+40℃以上の時は使用しないでください。結露や熱による誤作動や故障、本体の溶解の原因となるおそれがあります。
濡れた手で操作や水分がかかるような状況では絶対に使用しないでください。ショートや感電のおそれがあり大変危険です。
ライター・エアポンプ・電装品等を収納しないでください。破裂のおそれがあります。
タバコの火等、火気を近づけたりしないでください。火災の原因となります。

注意 ご使用前に必ずお読みください。

用途以外の目的で本製品を使用しないでください。
本製品に強い衝撃を与えないでください。破損・故障の原因となります。
本製品を使用する際には車のバッテリー保護のため必ずエンジンをかけた状態で使用してください。

本製品取付時や使用時に生じた本製品および収納物・電装品・接続機器等の落下等による事故・破損・故障については当社は一切の責任を負いかねます。
本製品取り付けによる車両の貼付跡や変形について当社は一切の責任を負いかねます。
ヒューズ交換時は、必ず指定のヒューズをご使用ください。指定外のヒューズを使用すると、発熱・発火等の原因となります。ヒューズはカープラグ部の外に入っています。(図8)
急利道等の振動が多い場所やホコリ・湿気の多い場所では使用しないでください。
急発進・急ブレーキ・急ハンドル・カーブ・悪路・段差の激しい路上を走行する際は、収納物を小物入れ部から出して下さい。そのまま使用すると、収納物の脱落の原因となります。
本製品内の収納物の盗難・紛失・破損については一切の責任を負いかねます。
使用する前に本製品が確実に取り付けられているか確認してください。



YACJP 株式会社
〒444-8516 愛知県岡崎市日名西町3番地
TEL 0564-24-2421 FAX 0564-24-2827
URL http://www.yacjip.co.jp

商品に関するお問い合わせは—
お客様相談室 0564-66-0773(直通)
受付時間:月~金(例祭日除く) 9:30~17:30